真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	放課後こども教室運営事業		担当課・係	教育委員会　生涯学習課　青少年係
政策名　No	1	「人づくり」～豊かなこころアップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	5	青少年の健全育成		

成果指標	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
	将来の夢や目標を持っている青少年の割合	%	80.3					上昇
	子ども会育成会に関する事業や青少年健全育成に関する事業への参加者数	人	3,028					3,000

事業内容

放課後に小学校の施設を活用し、子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、子どもたちの豊かな心を育むとともにコミュニケーション能力の向上を図ることを目的に、地域のボランティアスタッフの協力を得ながら、子供たちに昔遊びや工作、スポーツ等の活動を行う。
・平成28年2月から真岡東小学校で事業開始
・平成30年6月から真岡小学校で事業開始
・令和6年10月から真岡西小学校で事業開始

【R6実績】
・真岡東小放課後子ども教室開催　21回（参加登録　30人）
・真岡小放課後子ども教室開催　　20回（参加登録　36人）
・真岡西小放課後子ども教室開催（10月から新規開設）9回（参加登録　24人）
・県主催指導者研修参加　3回
・市主催研修会開催　1回
※ボランティアスタッフ数
　真岡東小　8名
　真岡小　　7名
　真岡西小　9名

前年度の課題（Check）

地域のスタッフと子ども達のふれあいを目的とし実施しているが、アンケートを実施したところ、子どもたちも楽しく活動でき、家庭ではできない体験ができていると保護者にも好評であった。
【課題】
・令和６年度に真岡西小学校に新規開設し、多様な参加児童の増加から対応が困難な場面もあることから、ボランティアスタッフの研修の充実や人数の確保及び子どもたちの安全面確保が課題となる。
・今後放課後こども教室を継続するにあたり、運営方法について検討が必要である。

７年度振り返り

【１】実績（Do）７年度に実施した事業
・真岡東小放課後子ども教室開催　18回（参加登録　19人）
・真岡小放課後子ども教室開催　　18回（参加登録　32人）
・真岡西小放課後子ども教室開催　12回（参加登録　28人）
・県主催指導者研修参加　3回
・市主催研修会開催　1回
・スタッフ打ち合わせ
※ボランティアスタッフ数
　真岡東小　8名
　真岡小　　8名
　真岡西小　8名
【課題に対して】
・多様な児童の対応について、研修会を開催した。
・運営方法について、職員は最初と最後の事務引継ぎのみの参加とし、スタッフの自立を図った。

【２】結果と課題（Check）
・放課後子ども教室の運営は、市職員が直営で行っており、これ以上の教室拡大はできない。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　■ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
・放課後子ども教室の自主運営または業務委託ができる方法を調査研究する。

(2) 長期的な計画で検討すること
・各学校で行っている教室を、市職員の手を離れて、スタッフのみで運営できるようにする。